

'95 神戸学院大学 Green Festival

(阪神・淡路大震災被災者支援公演)

義援金をお願いいたします

Programme:

- 10月14(土) 15:00 沢井 忠夫・沢井 一恵 箏曲の午後**
沢井 忠夫 「さくら」と「荒城の月」のテーマによる2つの変奏曲
八橋 検校 みだれ
ウィリアムソン 遠い異国からの手紙
沢井 忠夫 焰〔ほむら〕 他
- 10月16(月) 15:00 大谷 玲子 ヴァイオリン・リサイタル**
ピアノ 斎木 ユリ
モーツァルト ヴァイオリン・ソナタ 変ロ長調 K.378
J.S.バッハ 無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト短調 BWV.1001
シューマン ヴァイオリン・ソナタ 第1番 イ短調 作品105 他
- 10月23(月) 16:30 道化座公演「小蓮の恋人」**
原作/井田 真木子 作/渡辺 鶴 演出/須永 克彦
出演/鮎 占元(中国青年芸術劇院)・李 北利(中国青年芸術劇院)
広川 裕子・三木 潤一郎・宇仁菅 真・井之上 淳 他
- 10月28(土) 15:00 デュオ・ハヤシ リサイタル**
チェロ 林 俊昭 ピアノ 林 由香子
クーラン 5つの演奏会用小品
ベートーヴェン チェロ・ソナタ 第3番 イ長調 作品69
ブラームス チェロ・ソナタ 第2番 へ長調 作品99 他
- 10月29(日) 15:00 バンベルク交響楽団管楽合奏団 コンサート**
モーツァルト セレナード(8つの管楽器のための)ハ短調 K.388
モーツァルト セレナード(12の管楽器とコントラバスのための)変ロ長調 K.361
- 11月4(土) 15:00 仲道 郁代 ピアノ・リサイタル**
シューマン ピアノ・ソナタ 第1番 嬰へ短調 作品11
ドビュッシー 版画
ショパン アンダンテ・スピアサートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 作品22 他
- 11月18(土) 15:00 白石 禮子 ヴァイオリン・リサイタル**
ピアノ 上田 晴子
ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調 作品24「春」
ブラームス ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 作品108
ラヴェル ヴァイオリン・ソナタ 他

会場/神戸学院大学メモリアルホール(9号館)

主催/神戸学院大学

後援/財団法人 神戸市民文化振興財団

○お申込方法 入場無料。今回よりお申込み方法を次のとおりに変更いたします。

- (1) 往復八ガ中(1枚につき1公演・1名のみ入場できます)に①公演名 ②住所 ③電話番号 ④氏名を記入してお申込みください。
- (2) 申込受付は各公演の1カ月前~2週間前までの期間とします。
- (3) 学齢期に達していないお子さまの入場はできません。
(なお、希望者多数の場合は抽選とします。)

○お申込み 651-21 神戸市西区伊川谷町有瀬518 神戸学院大学グリーンフェスティバル係
お問い合わせ先 電話 078-974-1551(代表)

ご 案 内

沢井 忠夫・沢井 一恵 箏曲の午後

夫妻とも巨星宮城道雄氏に師事し、数度にわたり芸術祭賞を受賞。繊細でエネルギー溢れる演奏が高く評価されている名実ともに現代邦楽を代表する箏曲家。沢井忠夫「さくらと荒城の月のテーマによる2つの変奏曲」「百花譜」「翼に乗って」「焰」、八橋検校「みだれ」、ウィリアムソン「遠い異国からの手紙」のプログラムで、夫人創出の17弦箏も披露。フェスティバル初めての和楽器コンサートにご期待下さい。

大谷 玲子 ヴァイオリン・リサイタル

大阪出身の新人。名教師であった故・東儀祐二氏の最後の弟子の一人で、現在江藤俊哉氏のもとで、桐朋学園大学研究科に在学中。一昨年の日本音楽コンクールで第1位、昨年シュポア国際コンクールで第3位に入賞の期待の新星です。モーツァルト「ソナタ」K.378、バッハ「無伴奏ソナタ第1番」、イザイ「無伴奏ソナタ第4番」、シューマン「ソナタ第1番」という意欲あふれる注目のプログラム。

道化座公演「小蓮の恋人」

今回の地震で道化座は六甲の稽古場兼倉庫を全焼で失いました。近年、神戸の劇団の中では抜きん出た活動をしていただけに驚きました。しかし、道化座は地震をバネにいままで以上に元気です。「小蓮の恋人」は、自立を目指す中国残留孤児二世たちを描いた作品。中国から一級のベテラン俳優、鮑占元と李北利を招き日中合作公演として企画されました。悩みながらも困難を克服し、逞しく生きていく彼らの姿に道化座そのものが重なります。なおこの作品は平成7年度文化庁優秀舞台芸術公演奨励事業に選定されています。

デュオ・ハヤシ リサイタル

20年を越える熟成のアンサンブルで、「究極の室内楽」として大好評のお二人が5回目の登場で、フェスティバル通算100回目の公演を飾ります。これまではお仲間を混じえたアンサンブルによる出演でしたが、今回はお二人だけの味をじっくりとお楽しみ下さい。クーブラン「5つの演奏会用小品」、ベートーヴェン「ソナタ第3番」、武満徹「オリオン」、ブラームス「ソナタ第2番」というすばらしいプログラムです。

バンベルク交響楽団管楽合奏団 コンサート

ドイツが誇る名門オーケストラの管楽器12名とコントラバス1名のアンサンブルが、先の大地震で親を失った子供達を支援したいとの趣旨でチャリティ出演。ご来場の皆様からのお気持ちがいいただければ幸いに存じます。モーツァルト「セレナード」K.388、K.361の2曲で、名手たちによる管楽器の魅力と美しいメロディをお楽しみ下さい。K.361は演奏に1時間近くを要するスケールの大きな曲です。

仲道 郁代 ピアノ・リサイタル

今や実力、人気ともトップクラス。フェスティバル登場3回目の彼女については何のご紹介も不要でしょう。昨年は協奏曲で満場を沸かせましたが、今回はリサイタルでその魅力をどうぞ。グreek「ホルベアの時代から」、シューマン「ソナタ第1番」、リスト「2つの演奏会用練習曲」、ドビュッシー「版画」、ショパン「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ」という多彩なプログラムです。

白石 禮子 ヴァイオリン・リサイタル

バリ音楽院出身。ロン＝ティボー国際コンクールに最年少で入賞、ヴェニアフスキ国際コンクール第3位の新鋭。一昨年春の帰国デビュー・リサイタルで絶賛され、同年末には評論家・長谷川武久氏より「今年最大の収穫」と評されました。ベートーヴェン「ソナタ第5番(春)」、ブラームス「ソナタ第3番」、ラヴェル「ソナタ」、サラサーテ「ツィゴイネルワイゼン」という名曲ぞろいのプログラムです。